



第2984回例会 2026. 1. 29 №.26

本日の出席率

・本日の出席率 56.2%

ニコニコボックス

- ・布施孝尚会長 今日は斎藤力会員の卓話、よろしくお願いします。
- ・斎藤力会員 本日は、卓話の当番です。よろしくお願いいたします。
- ・千葉吉男会員 斎藤力会員のスピーチ楽しみです。
- ・高田次雄会員 早いもので、松の内もすでに明け、世の中は実戦稼働。流行の風邪今がピーク時、ご注意下さい。本日の卓話、斎藤力会員大変楽しみです。
- ・菅原慶一会員 斎藤力会員の卓話、期待しています。
- ・加藤亮幹事以下 本日の卓話に期待して

佐々木源悦会員 岩渕正彦会員 熊谷敏明会員
高橋利光会員 山田正会員 小野寺伸浩会員
富士原裕子会員 及川昭宏会員 杉田広仁会員
佐藤早智子会員 大畑好司会員 佐藤哲弥会員
志賀昭洋会員 佐藤利尚会員 村上正弘会員
及川幾雄会員 渡辺光太郎会員 岡本健一会員
吉田佳代会員

以上、ありがとうございました。

会長要件 布施孝尚会長

通常例会で会長要件を述べるのは、久し振りだという感じがしております。昨年の12月11日以来ということでございます。12月18日のクリスマス夜間例会、今年最初の例会は個人的な所要で例会閉会間際に例会場に到着、その後インターナショナル・ミーティング、新年会と夜間例会が続き、ほんとうに久し振りだなあと思っており、今年はいろんな形の中でイレギュラーな

事がたくさんある年なのかという感じがしているところであります。

インターナショナル・ミーティングで皆さんに大変お世話になりました。又、新年会では千葉吉男会員傘寿のお祝いをはじめ、多くの皆さんの歳祝いをさせていただきました。

又、本日大変うれしいニュースを聞きました。千葉吉男会員は昨年手術をされリハビリをされていましたが、医師からゴルフをしてもよいという御墨付をいただき、早速今週末には試し打ちをされるそうです。そして来週には遠征で1泊2日でゴルフをすること。いくつになってもアクティブに活動される千葉吉男会員を見習って我々も様々なチャレンジをしていきたいと思っております。

1月に入り、半ば以降厳しい寒さが続いております。今週末あたりで寒気が抜けるのではという予報もありますが、インフルエンザ、コロナ、おたふく風邪等の感染症がはやっている状況です。会員の皆さんには体調管理を十分にされ、この冬を乗り切っていただければと思っております。「春遠からじ」という言葉もあります。春を心待ちにしながら皆まと共にロータリー活動を進めていきたいと思います。

幹事報告 加藤亮幹事

・ガバナー事務所より

1. RLI研修パートⅢの案内
日 時 3月21日(土) 9:05~16:15
場 所 いわて県南情報交流センター
2. 台北国際大会第2520地区ガバナーナイトの案内
日 時 6月14日(日) 18:30~20:30
会 場 Shin Yeh Taiwanese Cuisine (A9 store)
会 費 20,000円

・米山記念奨学会より

確定申告用領収証が届く

・ガバナーエレクト事務所より

2026-2027年度ガバナー公式訪問の日程表が届く

・ロータリージャンバー（佐沼クラブ用）購入の件
ロータリージャンバー購入希望の会員は、幹事までご連絡下さい。

各委員会報告

・IM関係（高橋利光ガバナー補佐）

1月17日(土)、IM開催に際し皆様に大変お世話になりました。お陰様で無事終了することができました。私としましては、まあまあ良かったと思っております。ありがとうございました。

・三委員会表彰について（村上正弘職業奉仕委員長）

2月19日(木)の例会で、優良従業員・地域善行者、青少年善行者表彰を行います。既にFAXにてご案内しておりますので、1月30日(金)必着で推薦状をお願いします。

今週のスピーチ

「自己紹介、私の職業について」

斎藤 力会員

私は、1975年（昭和50年）5月26日、迫町佐沼に生まれました。小学生時代は柔道・サッカーに明け暮れるような少年でした。佐沼中学に入つてからはソフトテニス部に入部し3年間過ごしました。スポーツ好きな人間です。勉強もせずスポーツをしたり遊んでばかりの日々で、高校受験も心配されましたが、米山高校に入学することが出来、建築の勉強をしました。

私の会社は、駒木袋の方で斎藤建業を開業し、昭和60年には(有)斎藤建業に組織変更をして、現在に至っております。

話に聞くと曾祖父（大畑幸吉）と祖父（大畑惣治）も大工職人で津島神社の御社殿を副棟梁として建てたそうです。北方にある津島本宮社は祖父が棟梁として建てたそうです。父方、母方の叔父達もまた大工職人です。小さい頃から大工職人や家づくりが身近にありました。物心ついた頃からそういった環境で育ちましたので、当たり前のように大工職人の道を目指しました。高校卒業後は「まずは外の飯を食べてこい」という事で、千葉県市川市にあります株中野工務店に修行に行きました。中野工務店では若手大工の養成を目的とする養成施設番匠塾を開塾しており、全国から集まった若者40~50名が在籍し共同生活をしておりました。私は6期生だったと思います。一年目はカンナやノミの刃の研ぎ方や使い方など建築の基礎知識や大工道具の手入れの仕方を教わります。また木造建築の骨組みの模型を作ったり、共同生活をしながら勉強致しました。二年目からは実際に現場に出て親方や先輩の下で修行してきました。しかしながら、人数の多いことからなかなか大工の仕事をさせてもらう機会が少なく、このままではダメなのではと感じて、3年半で

地元に戻ってきました。

平成9年6月に斎藤建業に入社し、日々先輩職人さん達に様々な事を教えて頂きました。道具の使い方、木の反り、木目によって材料の使い方も変わってくるといった事など大工の仕事は日々勉強です。どのようにしたらより綺麗に仕上げ、より早く仕事をこなすかを休憩時間や帰宅してからも常に考えなくてはなりません。それがお客様の喜びや自分の技術の向上につながるからです。それは父の教えでもあります。仕事において非常に厳しい人で、よく叱られました。仕事が遅かったり、仕事に対する取り組む姿勢等よく注意されました。働き出して5年程で墨付けといって図面に沿って材木の継手等墨で書く作業を任せられました。墨付けが間違っているとスムーズに建てることが出来ませんので非常に大事な作業です。安心して建てる為に毎回深夜まで何度も何度も見直していました。そんな修行の日々を過ごしながら、平成16年には父から代を譲られ代表取締役に就任いたしました。

平成13年に二級建築士、令和3年に一級建築大工技能士の資格を取得しました。

会社には、姉夫婦と弟もいて、まさに家族経営で行っています。建築業界の現状は資材の高騰等で新築物件の受注減少や高齢化が進む一方で若手の担い手が無く、労働力不足が深刻です。その中で、地域に根差した安心・安全な仕事を目指し、お客様に信頼される物作りをこれからも邁進していこうと思っております。

仕事以外で、ロータリーにも多くの先輩方がおられますですが、青年会議所にも所属しておりました。太田組の太田先輩と田口酒販の田口先輩の勧誘で、何も分からぬまま、当時の佐沼青年会議所に1998年23歳で入会させていただきました。青年会議所を通して、多くの皆様と出会い様々なお話しや、経験をさせていただき、人として成長させていただきました。

2014年には第45代理事長を拝命し、様々な機会をえて頂き、理事長として様々な場面での挨拶、人と対話する時など、自分の想いや言いたい事を伝えることの難しさを感じました。青年会議所活動をと通して、素晴らしい多くの人の出会い、素晴らしい様々な機会をいただき、学びや気づきがあり、実りの大きい非常に長い17年間でした。

ロータリークラブへの入会は先代から反対されており、父は3年前に他界し遺言のようになっております。そんな思いでロータリークラブに入っていることに罪悪感があります。数年間ということで入会したと思っておりますので、それまではお世話になります。

青年会議所の理事長を務めた年に、日本青年会議所の会頭訪問を初めて、この登米の地で開催させていただきました。その鈴木会頭の講演の中で「全ての出会いは偶然ではなく必然である」という言葉が印象に残っています。本日の皆様と出会えたのも偶然ではなく必然ではないでしょうか。この必然の出会いに感謝申し上げ、私の卓話を終了させていただきます。